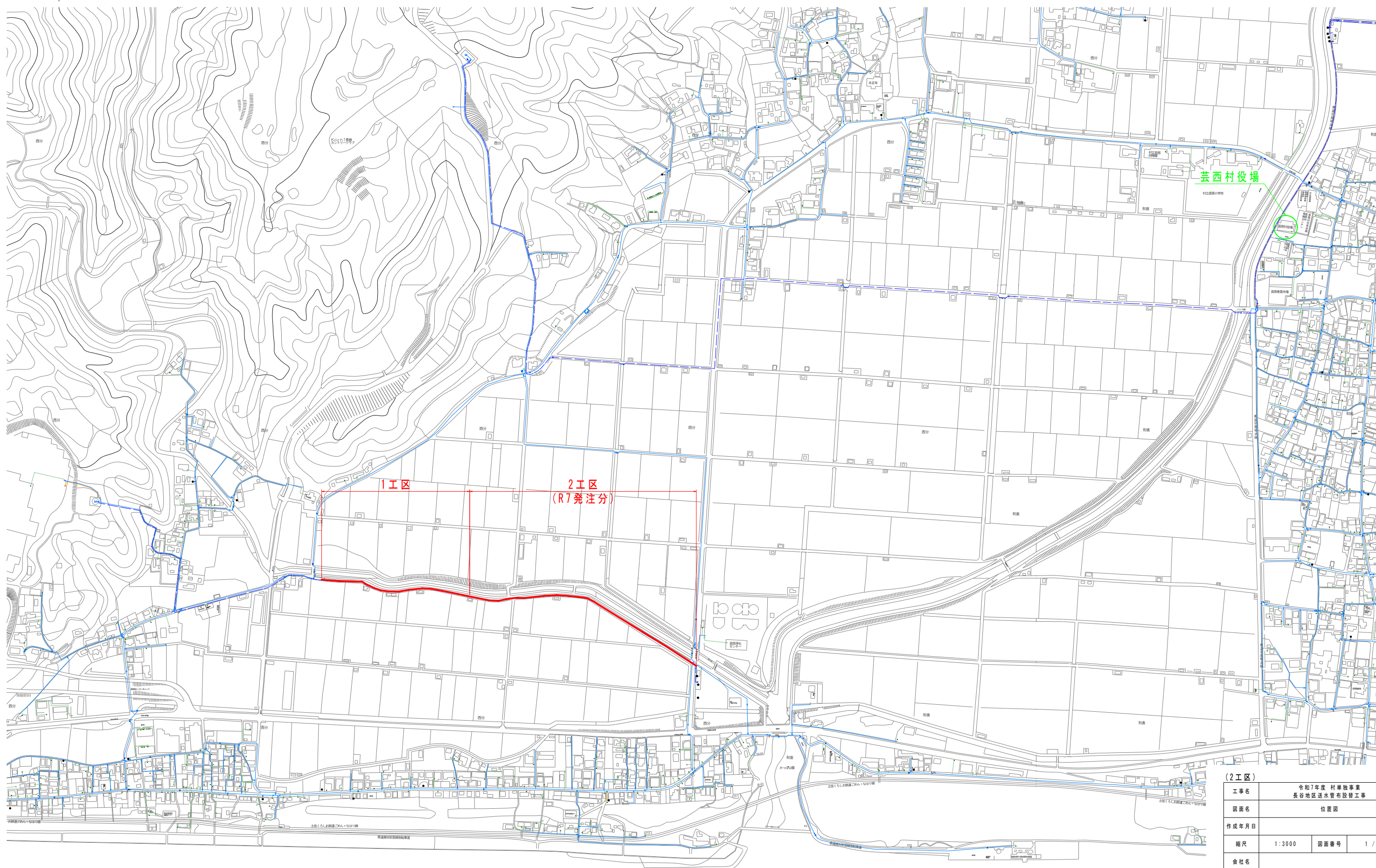
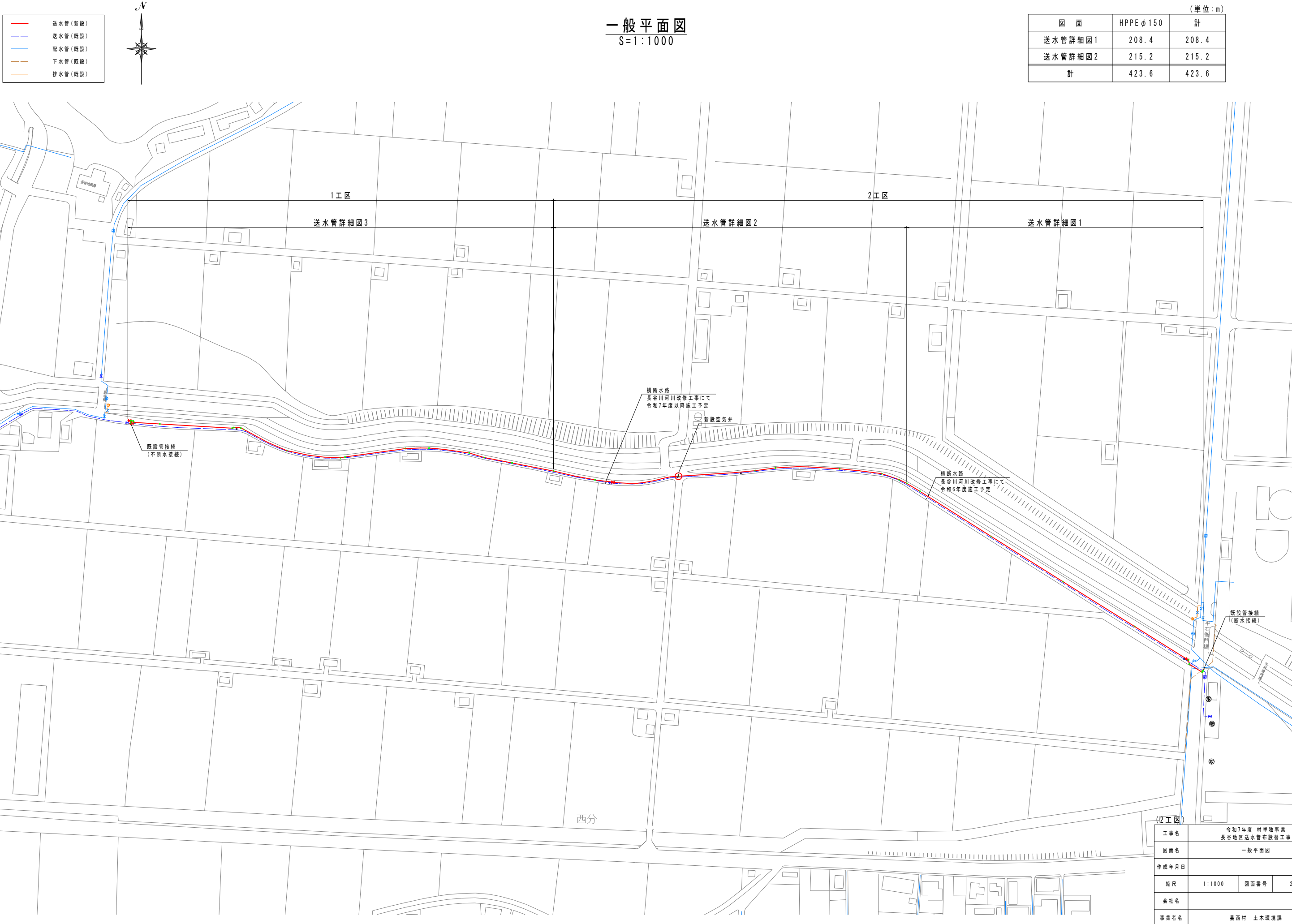




位置図
S=1:3000



(2工区)			
工事名	令和7年度 村単独事業 長谷地区送水管布設替工事		
図面名	位置図		
作成年月日			
縮尺	1:3000	図面番号	1 / 7
会社名			
事業者名	芸西村 土木環境課		



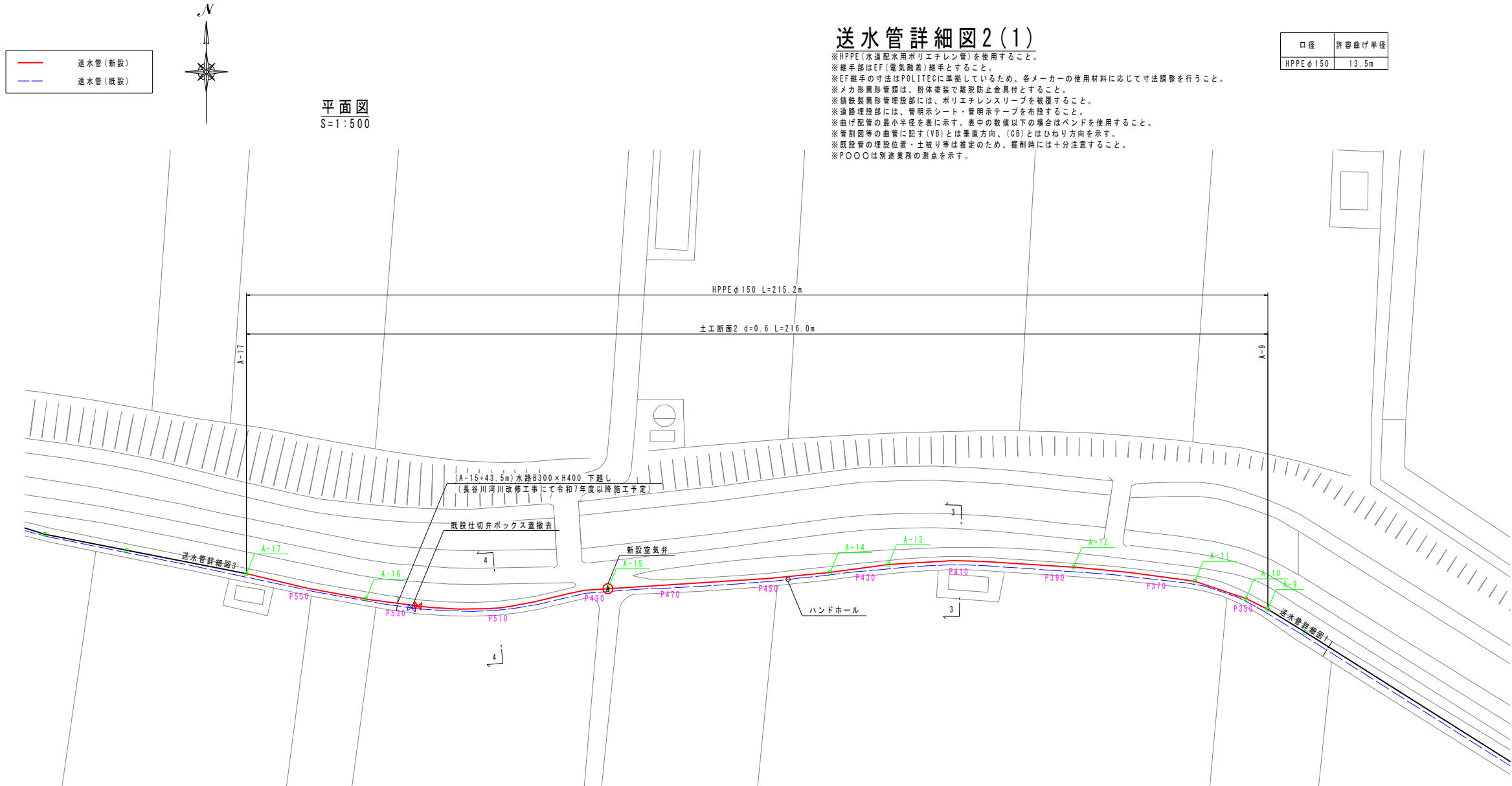
- 送水管(新設)
- 送水管(既設)
- 配水管(既設)
- 下水管(既設)
- 排水管(既設)



一般平面図
S=1:1000

(単位:m)		
図面	HPPEφ150	計
送水管詳細図1	208.4	208.4
送水管詳細図2	215.2	215.2
計	423.6	423.6

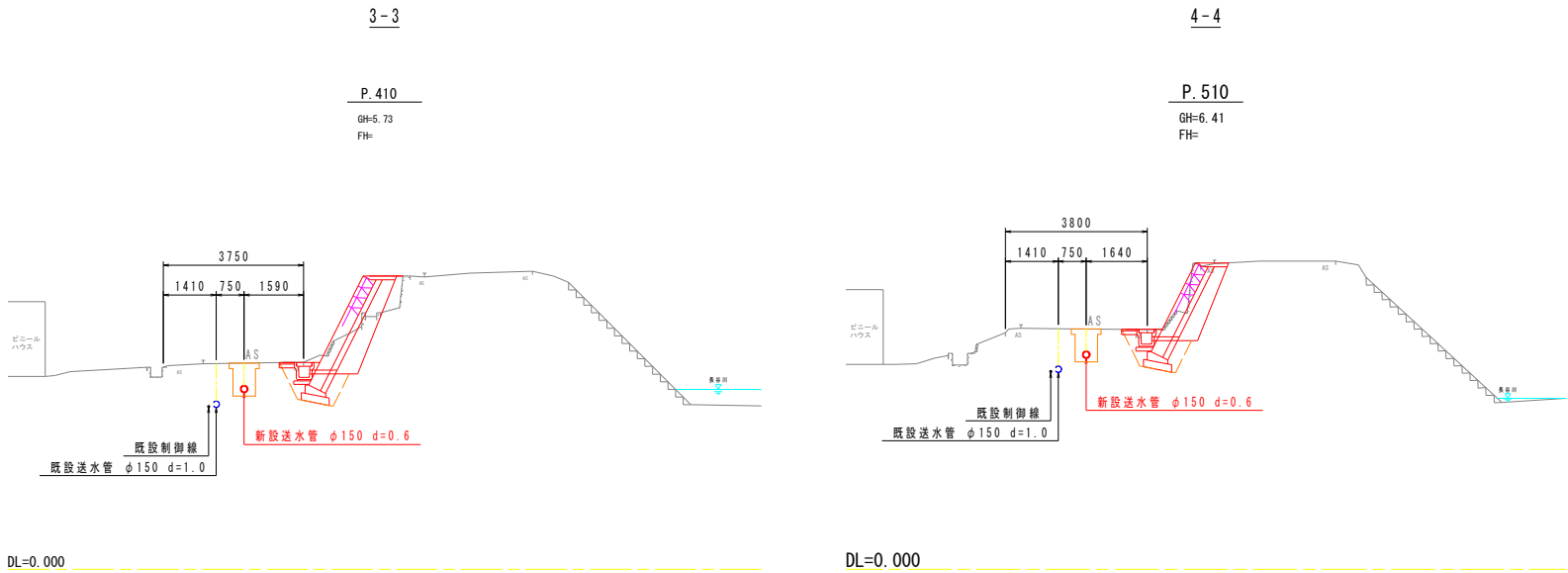
(2工区)			
工事名	令和7年度 村単独事業 長谷地区送水管布設替工事		
図面名	一般平面図		
作成年月日			
縮尺	1:1000	図面番号	2 / 7
会社名			
事業者名	芸西村 土木環境課		



口径	許容曲げ半径
HPPEφ150	13.5m

測点	短距離 (m)	追加距離 (m)
A-9	0.0	0.0
A-10	5.0	5.0
A-11	11.0	16.0
A-12	25.0	41.0
A-13	38.0	79.0
A-14	12.0	91.0
A-15	50.0	141.0
A-16	50.0	191.0
A-17	25.0	216.0

横断面
S=1:100



(2工区)			
工事名	令和7年度 村単独事業 長谷地区送水管布設替工事		
図面名	送水管詳細図2(1)		
作成年月日			
縮尺	1:500	図面番号	3 / 7
会社名			
事業者名	芸西村 土木環境課		

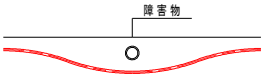
送水管詳細図2(2)

※HPPE(水道配水用ポリエチレン管)を使用すること。
※継手部はEF(電気融着)継手とすること。
※EF継手の寸法はPOLITEOに準拠しているため、各メーカーの使用材料に応じて寸法調整を行うこと。
※メカ形異形管類は、粉体塗装で離脱防止金具付とすること。
※鍍鉄製異形管埋設部には、ポリエチレンスリーブを被覆すること。
※道路埋設部には、管明示シート・管明示テープを布設すること。
※曲げ配管の最小半径を表に示す。表中の数値以下の場合はベンドを使用すること。
※管割図等の曲管に記す(VB)とは垂直方向、(CB)とはひねり方向を示す。
※既設管の埋設位置・土盛り等は推定のため、掘削時には十分注意すること。

口径	許容曲げ半径
HPPEφ150	13.5m

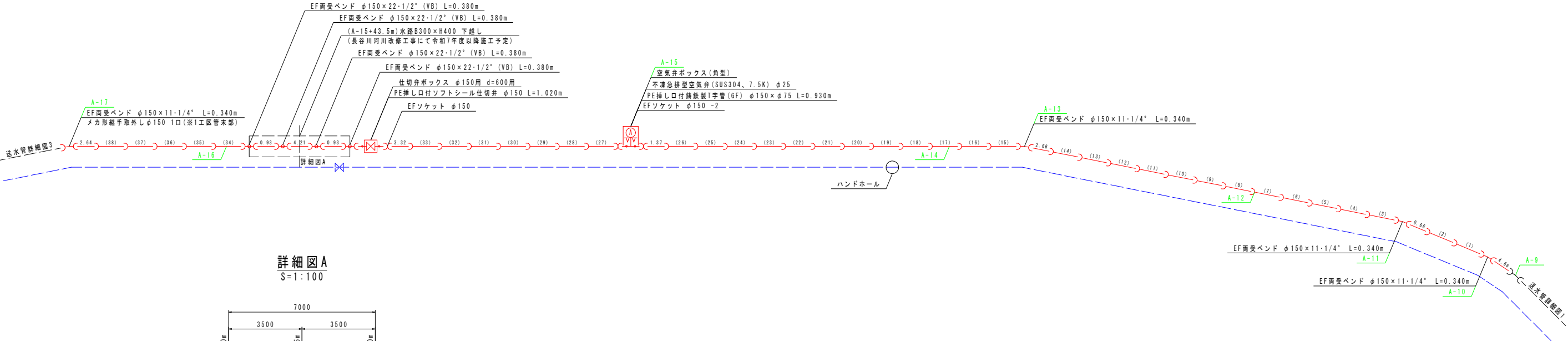
下越し標準図
S=NON

※障害物に応じて曲げ配管を行い、下越しすること。

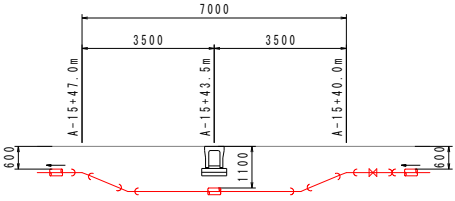


測点	短距離 (m)	追加距離 (m)
A-9	0.0	0.0
A-10	5.0	5.0
A-11	11.0	16.0
A-12	25.0	41.0
A-13	38.0	79.0
A-14	12.0	91.0
A-15	50.0	141.0
A-16	50.0	191.0
A-17	25.0	216.0

管割図
S=NON



詳細図 A
S=1:100



(2工区)

工事名	令和7年度 村単独事業 長谷地区送水管布設替工事		
図面名	送水管詳細図2(2)		
作成年月日			
縮尺	NON	図面番号	4 / 7
会社名			
事業者名	芸西村 土木環境課		

—	送水管(新設)
- -	送水管(既設)
—	配水管(既設)
—	下水管(既設)
—	排水管(既設)



平面図
S=1:500

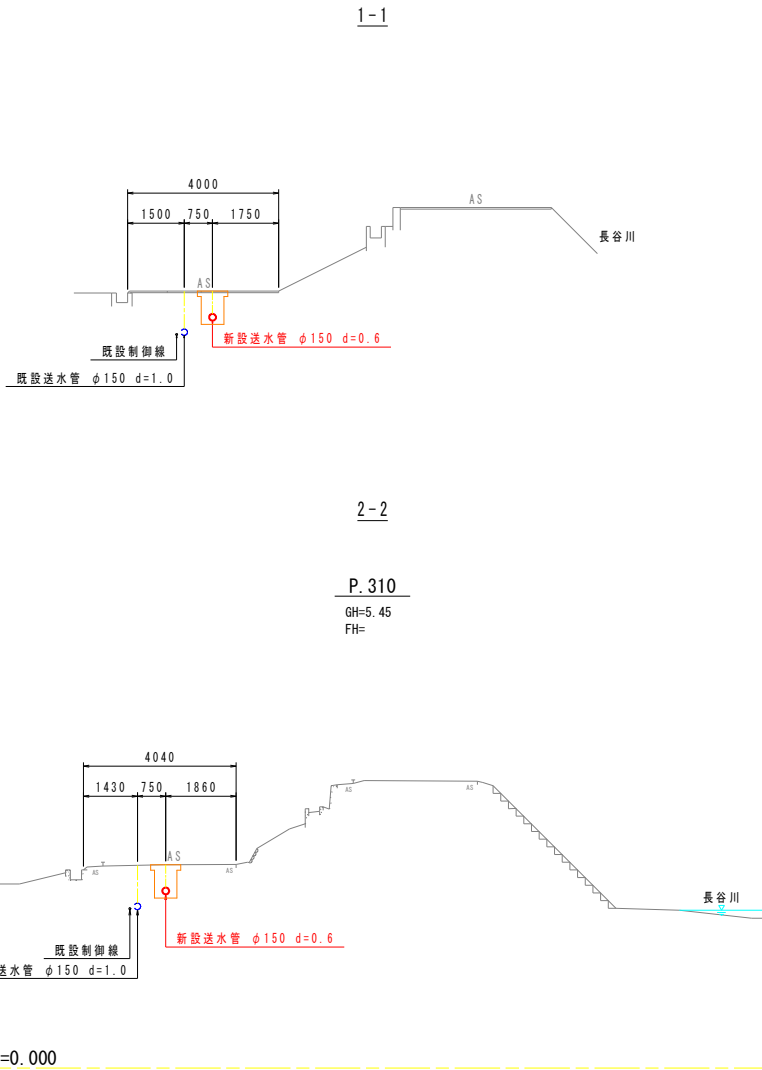
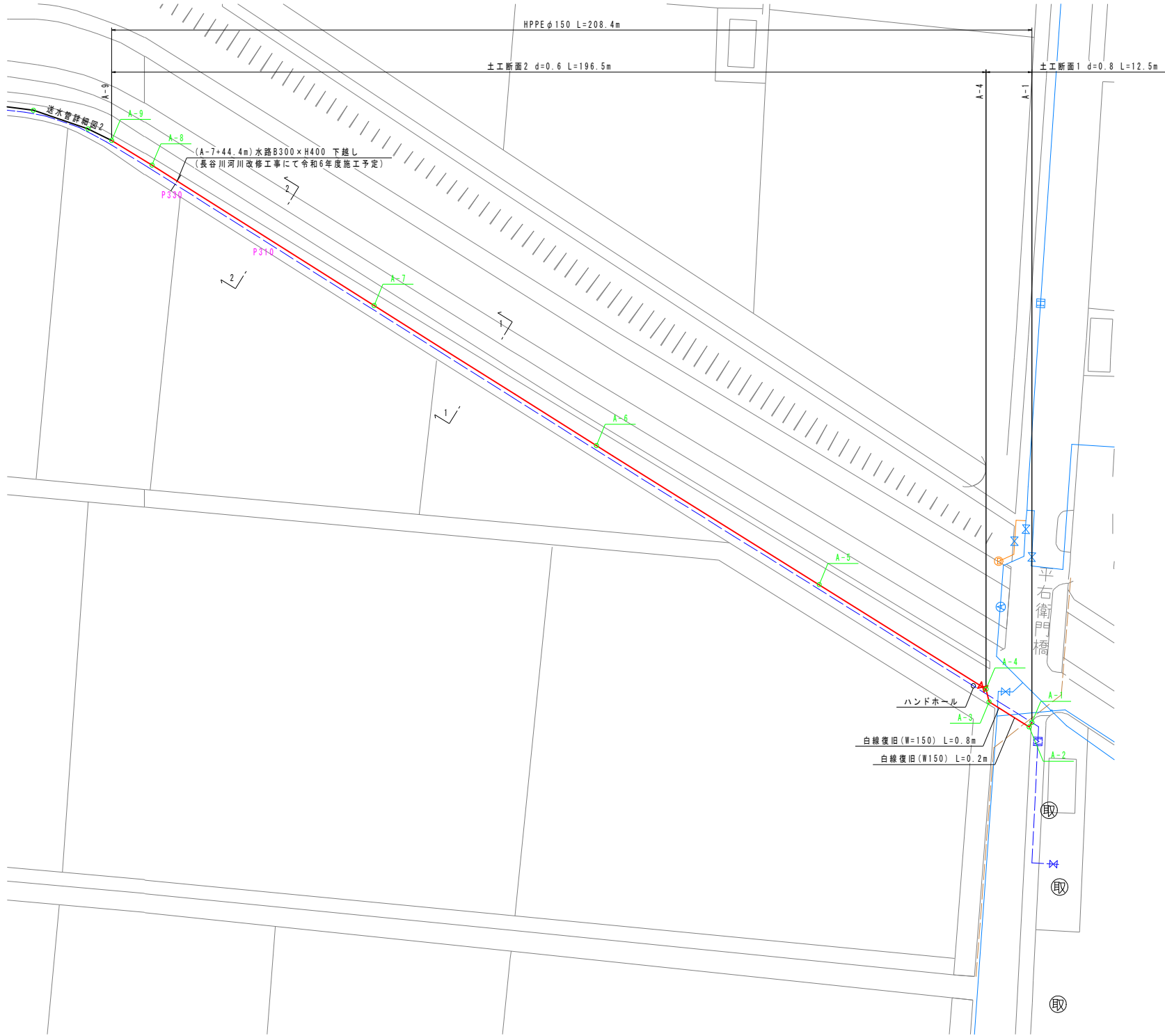
送水管詳細図1(1)

※HPPE(水道配水用ポリエチレン管)を使用すること。
※継手部はEF(電気融着)継手とすること。
※EF継手の寸法はPOLITEOに準拠しているため、各メーカーの使用材料に応じて寸法調整を行うこと。
※メカ形異形管類は、粉体塗装で離脱防止金具付とすること。
※鍍鉄異形管埋設部には、ポリエチレンスリーブを被覆すること。
※道路埋設部には、管明示シート・管明示テープを布設すること。
※曲げ配管の最小半径を表に示す。表中の数値以下の場合はベンドを使用すること。
※管割図等の曲管に記す(VB)とは垂直方向、(CB)とはひねり方向を示す。
※既設管の埋設位置・土被り等は推定のため、掘削時には十分注意すること。
※P○○○は別途業務の測点を示す。

口径	許容曲げ半径
HPPEφ150	13.5m

測点	短距離 (m)	追加距離 (m)
A-1	0.0	0.0
A-2	1.0	1.0
A-3	9.0	10.0
A-4	2.5	12.5
A-5	37.5	50.0
A-6	50.0	100.0
A-7	50.0	150.0
A-8	50.0	200.0
A-9	9.0	209.0

横断図
S=1:100



(2工区)

工事名	令和7年度 村単独事業 長谷地区送水管布設替工事		
図面名	送水管詳細図1(1)		
作成年月日			
縮尺	1:500	図面番号	5 / 7
会社名			
事業者名	芸西村 土木環境課		

送水管詳細図1(2)

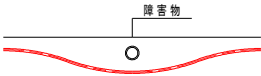
※HPPE(水道配水用ポリエチレン管)を使用すること。
※継手部はEF(電気融着)継手とすること。
※EF継手の寸法はPOLITEOに準拠しているため、各メーカーの使用材料に応じて寸法調整を行うこと。
※メカ形異形管類は、粉体塗装で腐蝕防止金具付とすること。
※鑄鉄製異形管埋設部には、ポリエチレンスリーブを被覆すること。
※道路埋設部には、管明示シート・管明示テープを布設すること。
※曲げ配管の最小半径を表に示す。表中の数値以下の場合はベンドを使用すること。
※管割図等の曲管に記す(VB)とは垂直方向、(CB)とはひねり方向を示す。
※既設管の埋設位置・土盛り等は推定のため、掘削時には十分注意すること。

口径	許容曲げ半径
HPPEφ150	13.5m

下越し標準図

S=NON

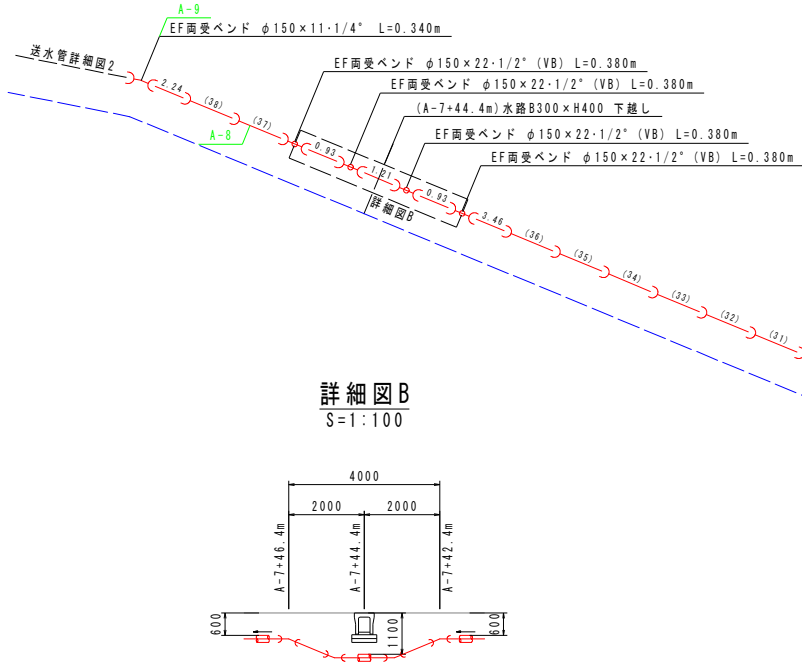
※障害物に応じて曲げ配管を行い、下越しすること。



測点	短距離 (m)	追加距離 (m)
A-1	0.0	0.0
A-2	1.0	1.0
A-3	9.0	10.0
A-4	2.5	12.5
A-5	37.5	50.0
A-6	50.0	100.0
A-7	50.0	150.0
A-8	50.0	200.0
A-9	9.0	209.0

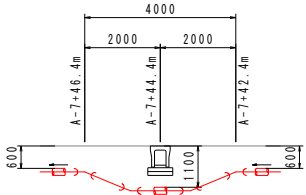
管割図

S=NON



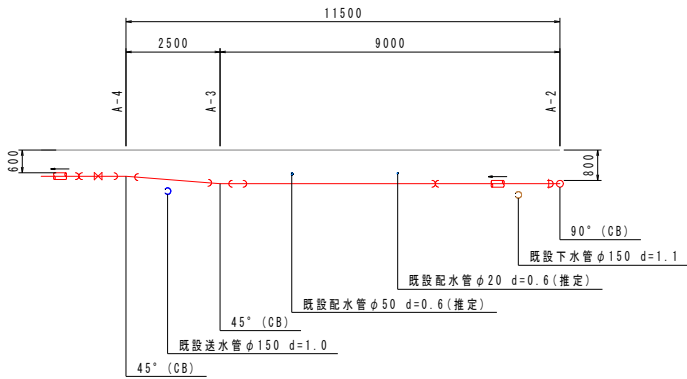
詳細図B

S=1:100



詳細図A

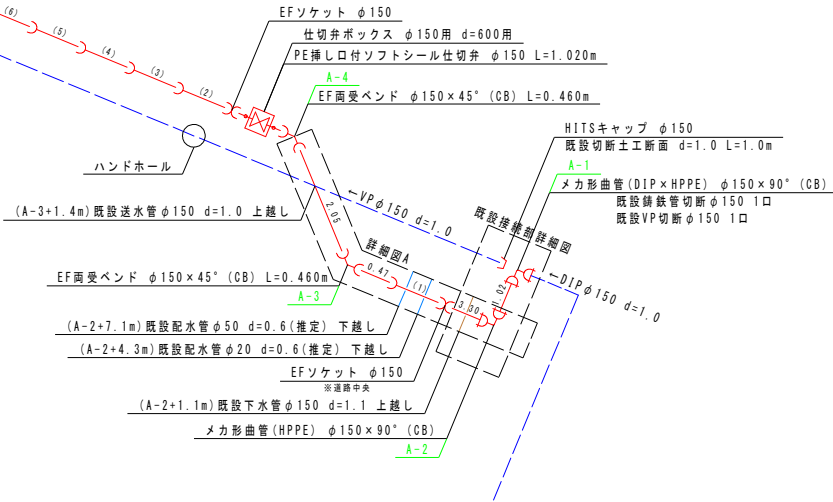
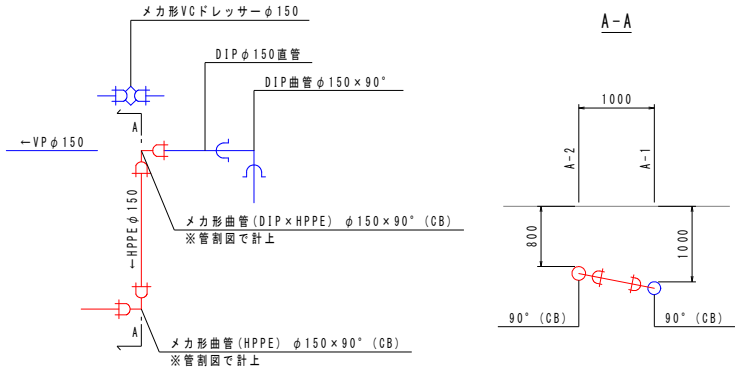
S=1:100



既設接続部詳細図

S=1:50

※DIPφ150直管を切断し、メカ形曲管φ150×90°で接続

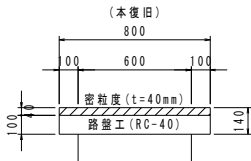


(2工区)

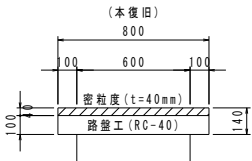
工事名	令和7年度 村単独事業 長谷地区送水管布設替工事		
図面名	送水管詳細図1(2)		
作成年月日			
縮尺	NON	図面番号	6 / 7
会社名			
事業者名	芸西村 土木環境課		

$S = 1 : 20$

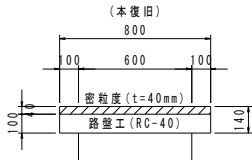
φ 150 村道 As 両切 礫交り土 d=0.8



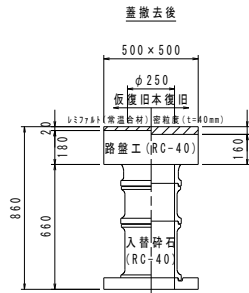
φ150 村道 As両切 礫交り土 d=0.6



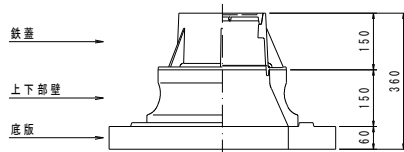
$\phi 150$ 村道 As両切 礫交り土 d=1.0



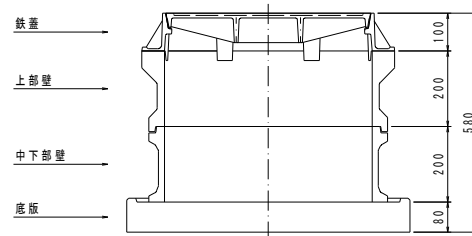
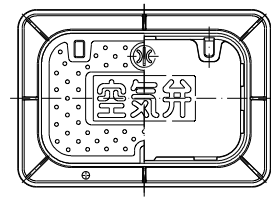
※蓋撤去後、ボックス内を入替碎石にて充填処理すること。


$$S = 1 : 10$$

円形1号 d=600用(ϕ 150)



空気弁ボックス（角型）



工事名	令和7年度 村里独事業 長谷地区送水管布設替工事		
図面名	掘削断面図、ボックス標準図		
作成年月日			
縮尺	1:20	図面番号	7 / 7
会社名			
事業者名	芸西村 土木環境課		